

4 優先対策種の防除対策及び有効事例

3.2 2)で選定した次の「優先対策種」16種について、防除対策、有効事例等を示します。

表-7 防除対策と有効事例の掲載種一覧

分類群 ()内は種数	種名
哺乳類(2)	ヌートリア
	アライグマ
爬虫類(1)	アカミミガメ
両生類(1)	ウシガエル
魚類(3)	ブルーギル
	オオクチバス
	コクチバス
陸生節足動物(1)	セアカゴケグモ
陸生節足動物(1)	アメリカザリガニ
維管束植物(7)	外来アゾラ類
	ボタンウキクサ
	オオフサモ
	アレチウリ
	オオカワヂシャ
	オオキンケイギク
	オオハンゴンソウ

ヌートリア *Myocastor coypus*

別名:沼狸(しょうり)、陸獺(おかうそ)

県:重点対策種
 国:緊急対策外来種
 世界ワースト 100
 日本ワースト 100
 法:特定外来生物



環境省提供

県内分布 (R7.3 現在)

定着済み：県内全域

生息環境

流れの穏やかな河川、湖沼、湿地 等

影響・被害

- ・ 在来水生植物の食害。巣穴による堤防・水田の畦・ため池の破壊
- ・ 農業被害（イネを中心にニンジン、サツマイモ、ハクサイ、大豆など様々）
- ・ 在来魚類や淡水性貝類の捕食

防除方法

○箱ワナによる捕獲 **罾**

ヌートリアが河川や水路に上がる場所や巣穴周辺にワナを設置する。

○誘因物の除去（被害防止） **防**

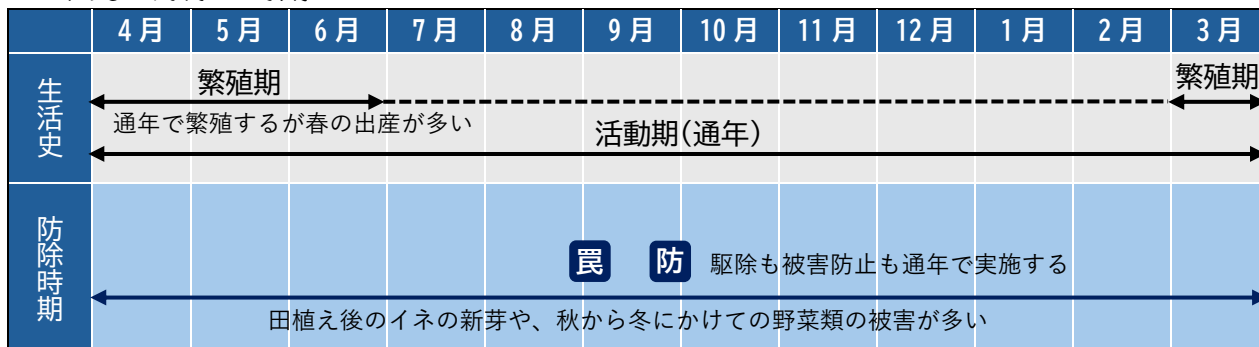
餌になる野菜や果物、生ゴミなどを野外に放置しない。水辺近くは草刈りにより、ヌートリアが隠れる場所を少なくする。

○複合柵による侵入防止（被害防止） **防**

イノシシ柵より目の細かいワイヤーメッシュ(5cm 未満) または波板を設置し、上部に電気線またはネットを取り付ける（とっとり式獣類侵入防止柵「シシ垣くん」をアレンジ）。

※被害防止は地域ぐるみで取り組むと効果が高く、経済的。

生活史と防除の時期



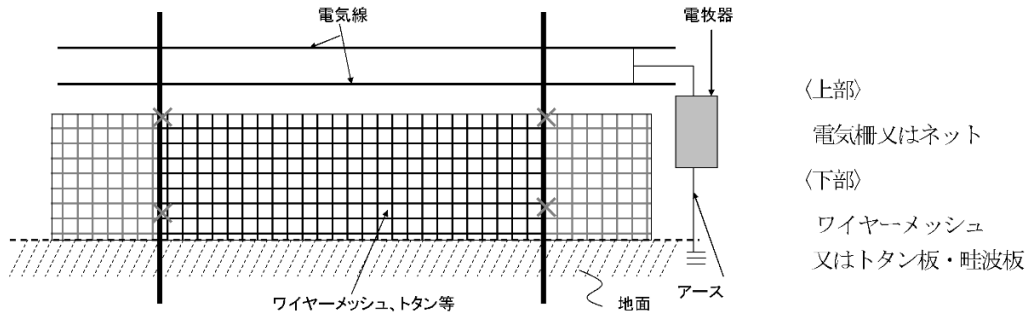
- ・ 1 回の出産で 5~6 頭を生み、子は生後 6 ヶ月以降に成熟する。飼育下では 10 年ほど生存した記録がある。

対策の事例①

◎複合柵による侵入防止

簡易で低コストな「とっとり式獣類侵入防止柵『シシ垣くん』」をベースに、ワイヤーメッシュを細かくすることでヌートリアの被害防止対策が可能です。

- ◇ 上部は、「電気柵」又は「ネット」を使用。電気線の上下の間隔は10cm前後（要調整）
- ◇ 下部は、「ワイヤーメッシュ」又は「トタン板」・「畦波板」を使用
- ◇ 「ネット」・「ワイヤーメッシュ」の格子(目)の大きさは5cm程度より狭いものを使用



「低コスト侵入防止柵『シシ垣くん』」（ヌートリア用にアレンジ）

出典：「ヌートリア・アライグマ防除マニュアル」（鳥取県農林水産部鳥獣対策センター）

対策の事例②

◎ヌートリア駆除

県西部のミナミアカヒレタビラ※1の生息域において、ミナミアカヒレタビラが産卵を行う淡水二枚貝を捕食するヌートリアの駆除を実施しています。2023年の捕獲実績は75頭で、捕獲個体が小型化していることから、個体数は減少傾向にあると考えられます。

（活動：陣内将清、関係者：伯耆のタビラを守る会、YSP米子）

※1 ミナミアカヒレタビラ：鳥取県絶滅危惧Ⅰ類、鳥取県希少野生動植物、環境省絶滅危惧ⅠA類



河川敷のわなで捕獲されたヌートリア



ヌートリアの巣穴（赤枠内）

参考文献・出典

- 鳥取県農林水産部 鳥獣対策センター．“ヌートリア・アライグマ防除マニュアル”．鳥取県．https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/253861/boujyo_manual.pdf，（参照 2025-01-23）．
- 農林水産省農村振興局 農村政策部鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室．野生鳥獣被害防止マニュアルアライグマ、ヌートリア、キョン、マングース、タイワンリスー特定外来生物編ー．農林水産省，2010，185p．
- 農林水産省農村振興局 農村政策部鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室．野生鳥獣被害防止マニュアル【中型獣類編】．（株）プランドウ・ジャパン，2024，44p．

アライグマ *Procyon lotor*

県:重点対策種
 国:緊急対策外来種
 日本ワースト 100
 法:特定外来生物



県内分布 (R7.3 現在)

定着済み：県内全域

生息環境

森林、湿地、市街地(人家の屋根裏や畜舎等)等

影響・被害

- ・在来中型哺乳類との競合、在来鳥類の営巣妨害(ヒナ・卵の捕食)、小型哺乳類、魚類、両生類、貝類、昆虫、植物果実などの捕食
- ・農業被害(特にトウモロコシ被害が深刻)
- ・文化財を含む建造物への侵入・損壊
- ・人獣共通感染症の媒介

防除方法

○箱ワナによる捕獲 **罾**

アライグマの通り道(家屋への侵入経路や畑に残る獣道)にワナを設置する。

○誘因物の除去(被害防止) **防**

餌になる野菜や果物、生ごみなどを野外に放置しない。ゴミ集積場の管理。収穫しない果樹や野菜は早期に除去する。

○家屋等への侵入防止(被害防止) **防**

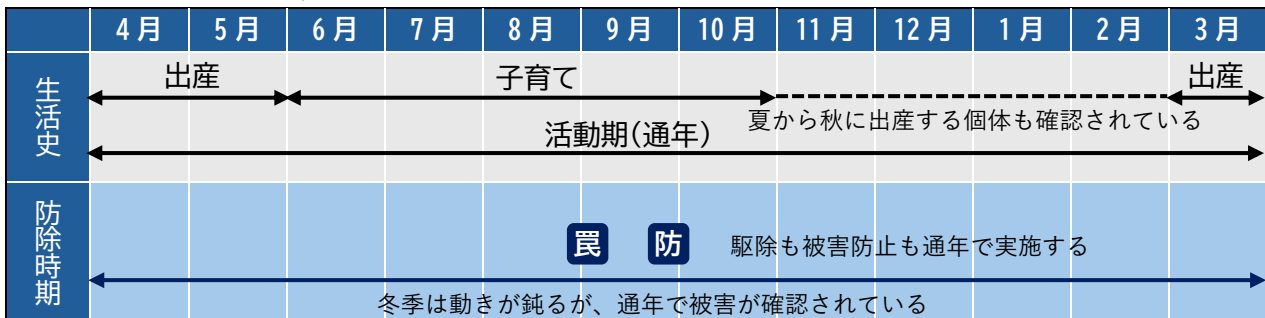
空き家や廃倉庫、神社等の見回りなど管理を行う。

○複合柵による侵入防止(被害防止) **防**

イノシシ柵より目の細かいワイヤーメッシュ(5cm程度)を設置し、上部に電気線を取り付ける(とっとり式獣類侵入防止柵「シシ垣くん」をアレンジ)。

※被害防止は地域ぐるみで取り組むと効果が高く、経済的。

生活史と防除の時期



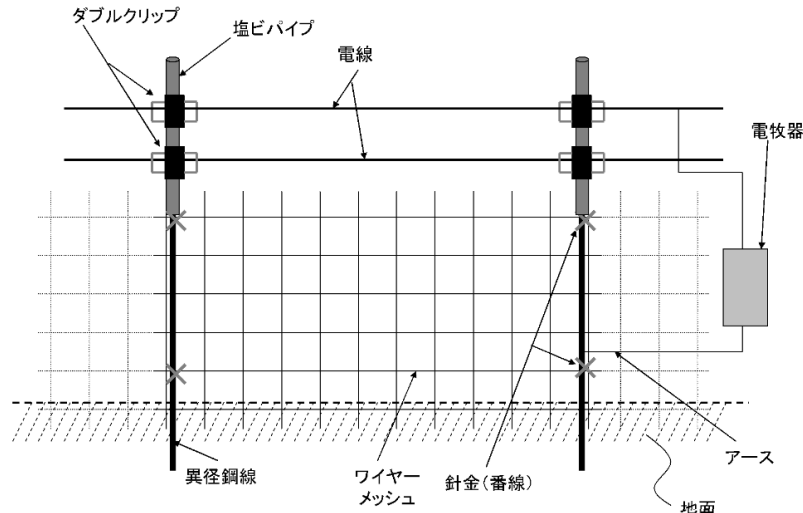
- ・地中の穴や樹洞、住宅の屋根裏、小屋などで春に3~4頭を出産。子は秋まで母親と行動を共にする。メスは1歳、オスは2歳で繁殖可能となる。

対策の事例

◎複合柵による侵入防止

簡易で低コストな「とっとり式獣類侵入防止柵『シシ垣くん』」をベースに、ワイヤーメッシュを細かくすることでアライグマの被害防止対策が可能です。

- ◇ ワイヤーメッシュを使う場合、格子の大きさは5 cm程度とする。
電気線の上下の間隔は、10 cm前後とする。



「低コスト侵入防止柵『シシ垣くん』」(アライグマ用にアレンジ)

出典：「ヌートリア・アライグマ防除マニュアル」(鳥取県農林水産部鳥獣対策センター)

アライグマの見分け

◎アライグマの足跡

農作物に被害を与えることの多いアライグマ、ヌートリア、タヌキ、の足跡の比較。

アライグマ (前足)



長さ 5cm 程度
人の手形に似る

ヌートリア (後足)



アライグマに似るが
長さ 10cm 以上の
こともある

タヌキ (前足)



長さ 4cm 程度
犬の足跡に似る

参考文献・出典

- 石井秀空ほか. 自動撮影カメラに記録されたアライグマによる淡水ニ枚貝の捕食. 人と自然. 2025, no.35, p.56-59.
- 熊谷さとし. 哺乳類のフィールドサイン観察ガイド (増補改訂版). 文一総合出版, 2011, 151p.
- 鳥取県農林水産部 鳥獣対策センター. “ヌートリア・アライグマ防除マニュアル”. 鳥取県. https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/253861/boujyo_manual.pdf. (参照 2025-01-23).
- 農林水産省農村振興局 農村政策部鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室. 野生鳥獣被害防止マニュアルアライグマ、ヌートリア、キョン、マンガース、タイワンリスー特定外来生物編ー. 農林水産省, 2010, 185p.

アカミミガメ *Trachemys scripta*

別名:ミドリガメ

県:重点対策種
 国:緊急対策外来種
 世界ワースト 100
 日本ワースト 100
 法:条件付特定外来生物



県内分布 (R7.3 現在)

定着済み: 東部地区、中部地区、西部地区、日野地区
 定着不明: 八頭地区

生息環境

ため池、池沼、湿地、水路、河川 等

影響・被害

- ・ 在来淡水カメ類との競合、在来生物の捕食（水草をはじめ様々な動植物を捕食）
- ・ 農業被害（ハス、ジュンサイ、ヒシの食害等）
- ・ サルモネラ菌の媒介

防除方法

○漁具（もんどり・カニかご・定置網）による捕獲 **罾**

もんどり・かにかごはイワシなどの鮮魚を餌に誘引する。小型定置網は水深 50cm 程度の場所に設置し、水中移動するカメを捕獲する。在来種の混獲もあるため毎日見回る必要がある。

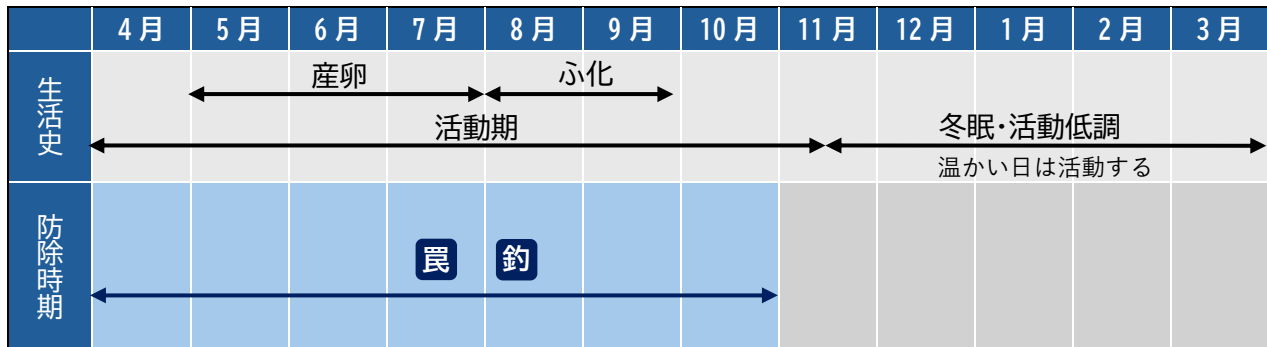
○日光浴ワナによる捕獲 **罾**

日光浴の習性を利用し、フロートのついた枠から網に誘引するワナが開発されている。呼吸ができるため見回りや誘因エサが不要。

○タモ網、釣りにによる捕獲

タモ網は日光浴中の個体を狙う。釣りは水中の個体が狙える。 **釣**

生活史と防除の時期



- ・ 1年で2~3回、1回で20個ほど産卵する。
- ・ 飼育下では40年以上生存した個体もいる。

対策の事例

◎アカミミガメの捕獲ワナ

米子水鳥公園では、日光浴ワナ(浮島型カメ捕獲装置)1台を園内に設置しています。月に1回程度捕獲装置を確認して、個体を回収します。

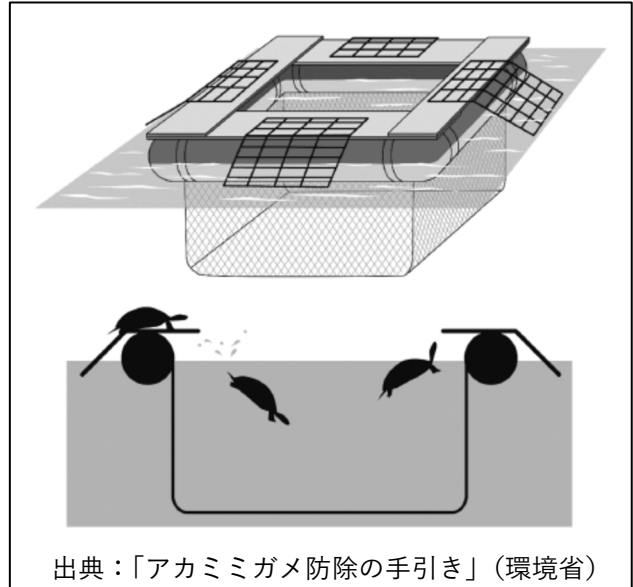
捕獲数は1年間につき数匹程度で、米子水鳥公園は甲羅干しできる場所が豊富なため捕獲効率が上がらないのが現状ですが、甲羅干しできる場所が乏しい環境では効果的と思われます。

日光浴ワナ以外のアカミミガメ対策として、産卵のために地上を徘徊している個体の回収や、タモ網による捕獲などを行っています。

(活動：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団)



日光浴ワナによるアカミミガメ捕獲状況
(赤枠内はアカミミガメ)



出典：「アカミミガメ防除の手引き」(環境省)

日光浴ワナの仕組み

外来生物法による対策（条件付特定外来生物）

◎アカミミガメの販売などを規制

アカミミガメは2023年6月より条件付特定外来生物に指定されました。家庭での飼育や、無償での譲渡は許可や届出なしで行えますが、野外への放出や販売、頒布、輸入等が原則禁止となりました。

日本にアカミミガメが多く生息するのは、ペットや販売用に飼育されていたものが野外に放されたり、逃げ出したことが大きな原因です。野外のアカミミガメの防除を進めても、放出や逃げ出しが続く状況では問題は解決しません。家庭等での飼育個体は野外に逃げ出さないよう最後まで責任をもって飼育することが必要です。

[相談窓口] ●鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課／中部総合事務所環境建築局 環境・循環推進課
／西部総合事務所環境建築局 環境・循環推進課

●環境省アメリカザリガニ・アカミミガメ相談ダイヤル
0570-013-110 もしくは 06-7739-7899 (受付時間 9:00～17:00)

参考文献・出典

- 一般財団法人 自然環境研究センター. 最新 日本の外来生物. 平凡社, 2019, 592p.
- 環境省自然環境局 野生生物課外来生物対策室. アカミミガメ防除の手引き. 環境省, 2021 改訂, 80 p.
- 兵庫県東播磨県民局. かいぼり・外来種防除マニュアル. 兵庫県, 2017, 47p.

ウシガエル *Rana catesbeiana*(*Lithobates catesbeianus*)

別名:食用ガエル

県:重点対策種
 国:緊急対策外来種
 世界ワースト 100
 日本ワースト 100
 法:特定外来生物



環境省提供

県内分布 (R7.3 現在)

定着済み: 東部地区、八頭地区、中部地区、西部地区

生息環境

湖沼、ため池、流れの穏やかな河川、水路等

影響・被害

- ・在来生物の捕食（様々な生物を捕食するが特に水生昆虫の被害が大きい）
- ・在来カエル類（トノサマガエル、ダルマガエル等）との競合

防除方法

○漁具（もんどり・カニかご）による捕獲 **罾**

動物性のエサで誘引する。成体、幼生（オタマジャクシ）共に対象となる。設置や回収は容易だが、在来種の混獲もあるため毎日見回る必要がある。

○池干しによる幼生の捕獲 **干**

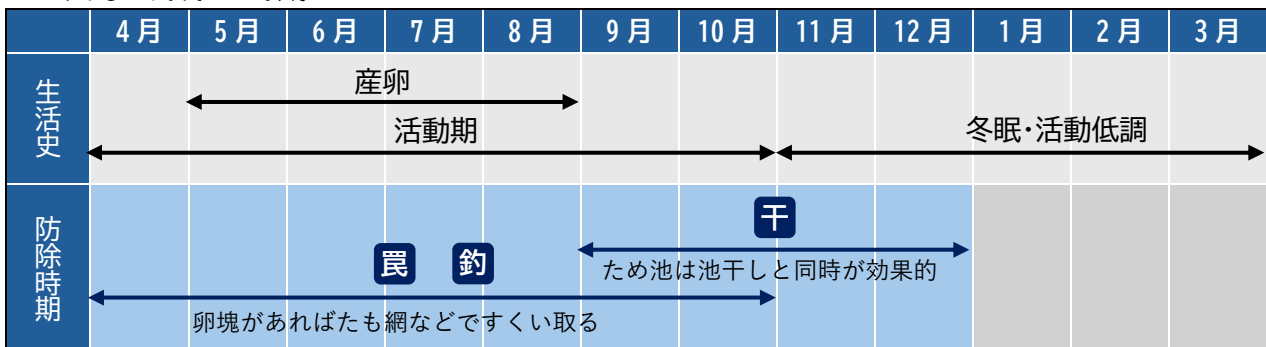
池の水を抜いて主に幼生を捕獲する。池の排水路から下流に幼生が拡散しないよう、ネットなどを設置する。

○釣りによる捕獲 **釣**

夜行性のため夜間の釣りは捕獲効率がよい。

※アメリカザリガニが生息するため池では、かごワナや池干しで共に捕獲されることが多い。

生活史と防除の時期



- ・メス1匹の産卵数は4万個にのぼり、シート状の卵塊が水面に浮かぶ。
- ・幼生（オタマジャクシ）は、1~2年かけて成体になる。
- ・池干しは在来種の生息やかんがい期に配慮し、影響の小さい秋~冬季の実施が望ましい。

対策の事例

◎ため池での外来種駆除

八頭町内のため池で、希少種の保全を目的にウシガエル、アメリカザリガニ、ブルーギル等の捕獲活動を実施、下記の成果を確認しています。

ため池跡地：2023年3月～ ウシガエル駆除

⇒現在はミズカマキリが優先、町内初のハッチョウトンボを確認等

ため池-1：2023年11月～ ウシガエル駆除

⇒コウノトリが飛来、同池を餌場とする姿を確認

ため池-2：2021年12月～アメリカザリガニ駆除

⇒クロゲンゴロウを確認、ザリガニの低密度化によって池周辺のサンインサンショウウオの繁殖が成功

ため池-3：2023年11月～ ウシガエル、ヘラブナ、オオクチバス、ブルーギルの駆除

⇒ナガブナと思われるフナを多数確認

(活動：小宮春平、関係者：八頭町)



駆除活動（池干し中のため池）



捕獲したウシガエルの幼生

参考文献・出典

- 一般財団法人 自然環境研究センター．最新 日本の外来生物．平凡社，2019，592p.
- 兵庫県東播磨県民局．かいぼり・外来種防除マニュアル．兵庫県，2017，47p.

ブルーギル *Lepomis macrochirus*

県:重点対策種
 国:緊急対策外来種
 日本ワースト100
 法:特定外来生物



環境省提供

県内分布 (R7.3 現在)

定着済み: 東部地区、八頭地区、中部地区、西部地区

生息環境

湖沼、ため池、流れの緩やかな河川 等

影響・被害

- ・ 在来の水生生物全般の捕食（雑食性で魚類、動物プランクトン、昆虫類、貝類、植物などを幅広く捕食する）
- ・ 水産有用種の食害、漁業の操業に支障を招く大量の混獲

防除方法

○漁具※¹等による捕獲 **漁**

投網、たも網、さて網、かご罟、電気ショッカー※²等により捕獲・駆除する。

○産卵床の破壊・人工産卵床による防除 **卵**

産卵床に砂や石をかぶせて卵を破壊する。産卵床に産卵をさせた後に卵を除去する。

○池干しによる防除 **干**

池の水を抜いて捕獲を行う。産卵期に池の水位を下げることで卵を殺すこともできる。

○キャッチ&イート・釣りや池干しのイベント **食**

レジャーで釣りを楽しんだあとは、リリース※³せずに適切に処分するか食材利用※⁴する。

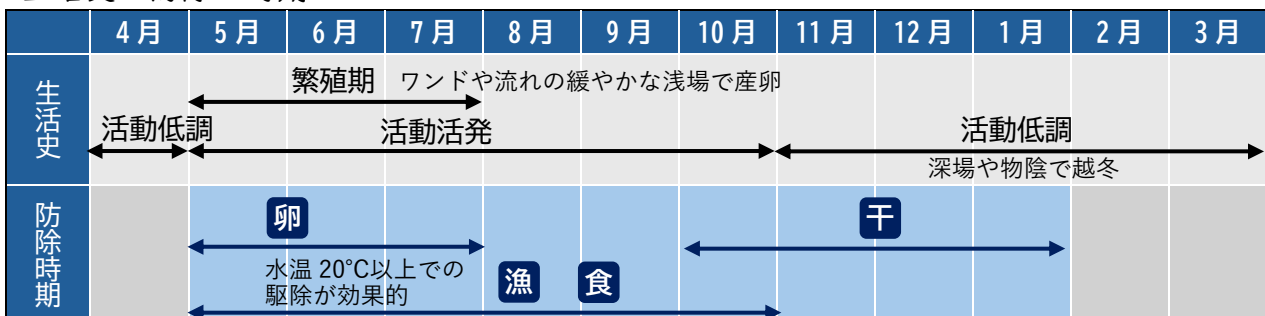
※¹ 河川や湖などでの漁具の使用及び水産動植物の採捕には「鳥取県漁業調整規則」「遊漁規則」等による制限や禁止事項があるため、問合せ先に確認の上、実施する。(問合せ先:鳥取県農林水産部水産振興局漁業調整課 電話 0857-26-7318)

※² 鳥取県漁業調整規則により、水中に電気を通じて行う魚類採捕は禁止されているため、電気ショッカーボートの活用には、知事の許可が必要。

※³ オオクチバス、コクチバスその他のオオクチバス属の魚及びブルーギルを採捕した場合、採捕した水面であっても再び放すことは禁止。(鳥取県内水面漁場管理委員会指示)

※⁴ 食材とする場合は、加熱調理が必要。特定外来生物のため生きたままの移動は禁止、釣ったその場で処置が必要。

生活史と防除の時期



- ・ 池干しは在来種の生息やかんがい期に配慮し、影響の小さい秋～冬季の実施が望ましい。
- ・ コロニーを形成しやすいため、釣りにより効率的に駆除ができる。

対策の事例

◎外来魚防除の体験学習

国立公園などの自然公園内でも外来種は問題となっています。啓発活動を目的とした外来魚防除の体験学習が行われています。



「外来生物の駆除体験学習」
2022.10.23 場所:多鯰ヶ池
魚種の説明 (左ブラックバス、右ブルーギル)



「外来生物の駆除体験学習」
2022.10.23 場所:多鯰ヶ池
体験学習の様子

参考文献・出典

- 一般財団法人 自然環境研究センター. 最新 日本の外来生物. 平凡社, 2019, 592p.
- 国土交通省 河川環境課. 河川における外来魚対策の事例集. 国土交通省, 2013, 243p.
- 水産庁, 国立研究開発法人 水産研究・教育機構, 全国内水面漁業協同組合連合会. 誰でもできる外来種駆除 -オオクチバス、コクチバス、ブルーギルの最新駆除マニュアル-. 水産庁, 2015, 21p.
- 鳥取県生活環境部 公園自然課, 水産振興局 水産課. “鳥取県オオクチバス・ブルーギル防除マニュアル”. 鳥取県. <https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/996894/gairaigyoo.pdf> (参照 2025-01-23).

オオクチバス *Micropterus salmoides*

別名:ブラックバス

県:重点対策種
 国:緊急対策外来種
 世界ワースト 100
 日本ワースト 100
 法:特定外来生物



県内分布 (R7.3 現在)

定着済み: 県内全域

生息環境

湖沼、ため池、河川の中～下流域 等

影響・被害

- ・魚類を中心とした様々な在来水生生物の捕食
- ・在来魚類との競合・駆逐
- ・水産有用種の食害、漁業の操業に支障を招く大量の混獲

防除方法

○漁具※1 等による捕獲 **漁**

投網、たも網、さて網、かご罟、電気ショッカー※2 等により捕獲・駆除する。

○産卵床の破壊・人工産卵床による防除 **卵**

産卵床に砂や石をかぶせて卵を破壊する。産卵床に産卵をさせた後に卵を除去する。

○池干しによる防除 **干**

池の水を抜いて捕獲を行う。産卵期に池の水位を下げることで卵を殺すこともできる。

○キャッチ&イート・釣りや池干しのイベント **食**

レジャーで釣りを楽しんだあとは、リリース※3 せずに適切に処分するか食材利用※4 する。

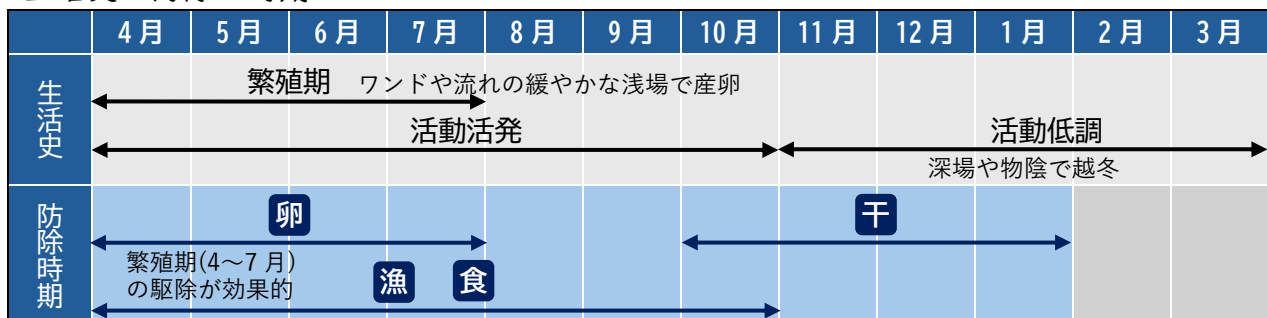
※1 河川や湖などでの漁具の使用及び水産動植物の採捕には「鳥取県漁業調整規則」「遊漁規則」等による制限や禁止事項があるため、問合せ先に確認の上、実施する。(問合せ先:鳥取県農林水産部水産振興局漁業調整課 電話 0857-26-7318)

※2 鳥取県漁業調整規則により、水中に電気を通じて行う魚類採捕は禁止されているため、電気ショッカーボートの活用には、知事の許可が必要。

※3 オオクチバス、コクチバスその他のオオクチバス属の魚及びブルーギルを採捕した場合、採捕した水面であっても再び放すことは禁止。(鳥取県内水面漁場管理委員会指示)

※4 食材とする場合は、加熱調理が必要。特定外来生物のため生きたままの移動は禁止、釣ったその場で処置が必要。

生活史と防除の時期



- ・繁殖期である4月～7月に成魚の捕獲や卵の駆除を行うことで効果的に防除できる。
- ・池干しは在来種の生息やかんがい期に配慮し、影響の小さい秋～冬季の実施が望ましい。

対策の事例

◎キャッチ&イート・釣りや池干しのイベント

駆除したブルーギルやオオクチバスの活用方法には魚粉やたい肥への加工がありますが、もともと食用として日本に入ってきたことから上手に調理をすれば美味しく食べることができます。県内でも、釣り大会や池干しイベントの際に啓発活動や試食体験が行われています。



鳥取県生活環境部・農林水産部

防除活動の様子（ため池の水抜き時）



鳥取県生活環境部・農林水産部

オオクチバスの調理例（塩焼き）

出典：「鳥取県オオクチバス・ブルーギル防除マニュアル」（鳥取県）

参考文献・出典

- 一般財団法人 自然環境研究センター．最新 日本の外来生物．平凡社，2019，592p.
- 国土交通省 河川環境課．河川における外来魚対策の事例集．国土交通省，2013，243p.
- 水産庁，国立研究開発法人 水産研究・教育機構，全国内水面漁業協同組合連合会．誰でもできる外来種駆除 -オオクチバス、コクチバス、ブルーギルの最新駆除マニュアル-．水産庁，2015，21p.
- 水産庁，国立研究開発法人 水産研究・教育機構，全国内水面漁業協同組合連合会．誰でもできる外来種駆除2 - オオクチバス、コクチバス、チャンネルキャットフィッシュの最新駆除マニュアル -．水産庁，2018，29p.
- 鳥取県生活環境部 公園自然課，水産振興局 水産課．“鳥取県オオクチバス・ブルーギル防除マニュアル”．鳥取県．<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/996894/gairaiigyo.pdf>（参照 2025-01-23）.

コクチバス *Micropterus dolomieu*

別名:ブラックバス

県:重点対策種
 国:緊急対策外来種
 日本ワースト 100
 法:特定外来生物



県内分布 (R7.3 現在)

定着済み: 東部地区

生息環境

湖沼、河川の上流~中流域 等
 (オオクチバスより低温の水域を好む)

影響・被害

- ・ 魚類を中心とした様々な在来水生生物の捕食
- ・ 在来魚類との競合・駆逐
- ・ 水産有用種の被害、漁業の操業に支障を招く大量の混獲

防除方法

○漁具※1 等による捕獲 **漁**

投網、たも網、さて網、かご罟、電気ショッカー※2 等により捕獲・駆除する。

○産卵床の破壊・人工産卵床による防除 **卵**

産卵床に砂や石をかぶせて卵を破壊する。産卵床に産卵をさせた後に卵を除去する。

○池干しによる防除 **干**

池の水を抜いて捕獲を行う。産卵期に池の水位を下げることで卵を殺すこともできる。

○キャッチ&イート・釣りや池干しのイベント **食**

レジャーで釣りを楽しんだあとは、リリース※3 せずに適切に処分するか食材利用※4 する。

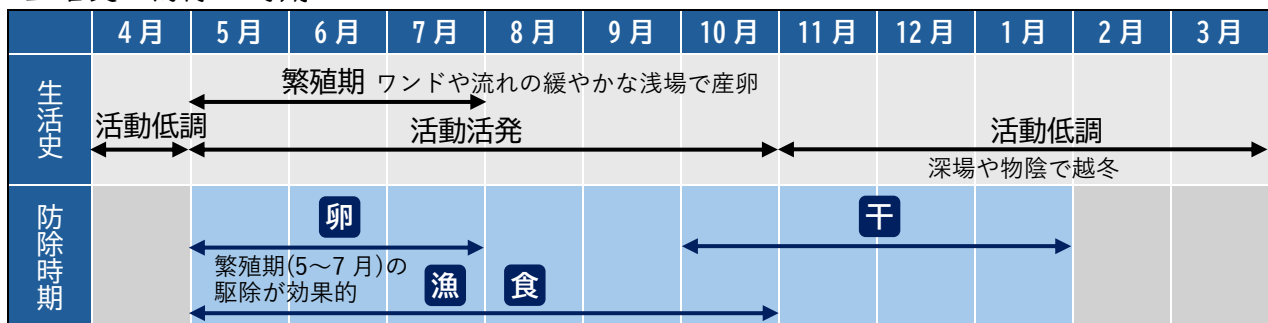
※1 河川や湖などでの漁具の使用及び水産動植物の採捕には「鳥取県漁業調整規則」「遊漁規則」等による制限や禁止事項があるため、問合せ先に確認の上、実施する。(問合せ先:鳥取県農林水産部水産振興局漁業調整課 電話 0857-26-7318)

※2 鳥取県漁業調整規則により、水中に電気を通じて行う魚類採捕は禁止されているため、電気ショッカーボートの活用には、知事の許可が必要。

※3 オオクチバス、コクチバスその他のオオクチバス属の魚及びブルーギルを採捕した場合、採捕した水面であつても再び放すことは禁止。(鳥取県内水面漁場管理委員会指示)

※4 食材とする場合は、加熱調理が必要。特定外来生物のため生きたままの移動は禁止、釣ったその場で処置が必要。

生活史と防除の時期



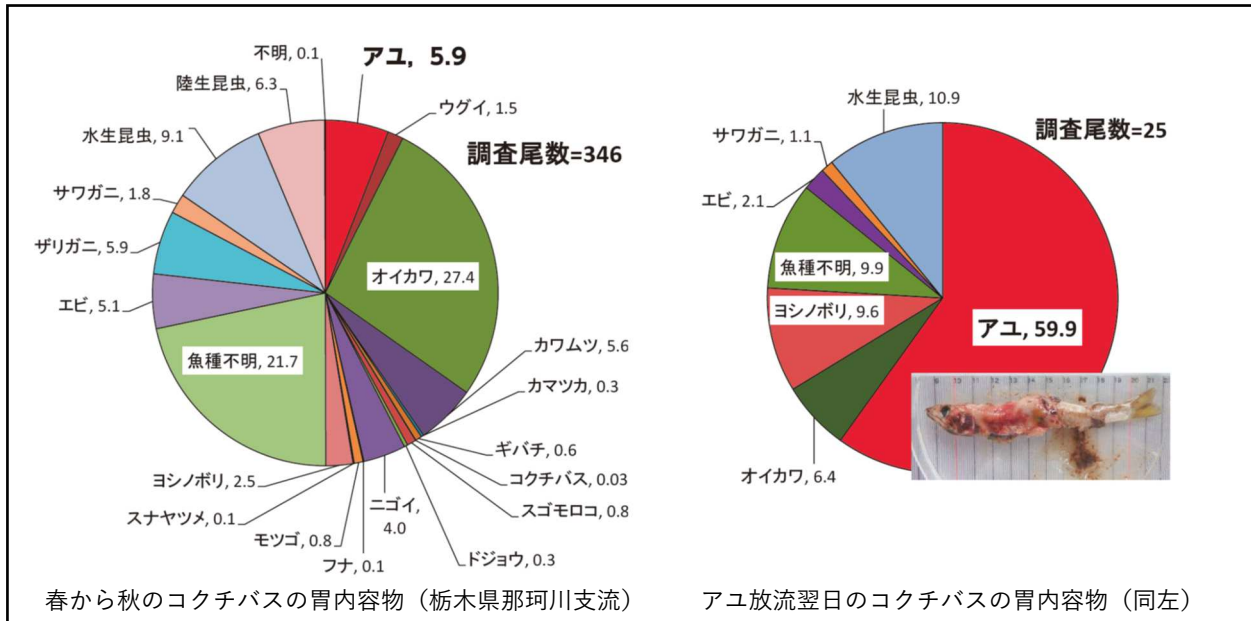
・ 池干しは在来種の生息やかんがい期に配慮し、影響の小さい秋~冬季の実施が望ましい。

内水面漁業への影響

◎コクチバスによるアユの捕食

コクチバスは鳥取県内では鳥取市で生息が確認されています。

コクチバスはオオクチバスより上流域に生息するため、アユをはじめとする川魚を多く捕食し、内水面漁業に影響を与えることが分かっています。栃木県で行われた河川のコクチバスの胃の内容物の調査では、アユやサケに被害を与えていることが確認され、アユを放流する河川では多くのアユを捕食していることが分かっています。



出典：「誰でもできる外来種駆除 2 - オオクチバス、コクチバス、チャンネルキャットフィッシュの最新駆除マニュアル -」（水産庁，国立研究開発法人水産研究・教育機構，全国内水面漁業協同組合連合会）

参考文献・出典

- 一般財団法人 自然環境研究センター．最新 日本の外来生物．平凡社，2019，592p.
- 国土交通省 河川環境課．河川における外来魚対策の事例集．国土交通省，2013，243p.
- 水産庁，国立研究開発法人 水産研究・教育機構，全国内水面漁業協同組合連合会．誰でもできる外来種駆除 -オオクチバス、コクチバス、ブルーギルの最新駆除マニュアル-．水産庁，2015，21p.
- 水産庁，国立研究開発法人 水産研究・教育機構，全国内水面漁業協同組合連合会．誰でもできる外来種駆除 2 - オオクチバス、コクチバス、チャンネルキャットフィッシュの最新駆除マニュアル -．水産庁，2018，29p.
- 鳥取県生活環境部 公園自然課，水産振興局 水産課．“鳥取県オオクチバス・ブルーギル防除マニュアル”．鳥取県．<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/996894/gairaigyo.pdf>（参照 2025-01-23）.

セアカゴケグモ *Latrodectus hasseltii*

県:重点対策種
 国:緊急対策外来種
 日本ワースト 100
 法:特定外来生物



県内分布 (R7.3 現在)

定着済み：西部地区
 定着不明：東部地区、中部地区

生息環境

都市部、住宅地、港湾 等

影響・被害

- ・メスは α -ラトロトキシンという神経毒を持ち、人への咬傷被害のおそれがある
 (日本での死亡例はないが原産国のオーストラリアでは死亡例がある)

防除方法

○家庭用殺虫剤や踏みつぶしによる駆除 **除**

咬まれないよう軍手など手袋をしたうえでピレスロイド系の殺虫剤を用いるほか、靴で踏みつぶす、熱湯をかける、ガスバーナーで焼却する。

卵のう（卵の入った袋）は直径1~1.5cmの白い球状、内部でふ化している可能性もあるので、ビニール袋等に入れてから踏みつぶす、またはガスバーナーで焼却する。

道路側溝やプランター、園芸用具など人工物の物陰や隙間に巣を張ることが多い。1匹見つければ周囲にも潜っていたり、卵がある可能性があるため、よく確認する。

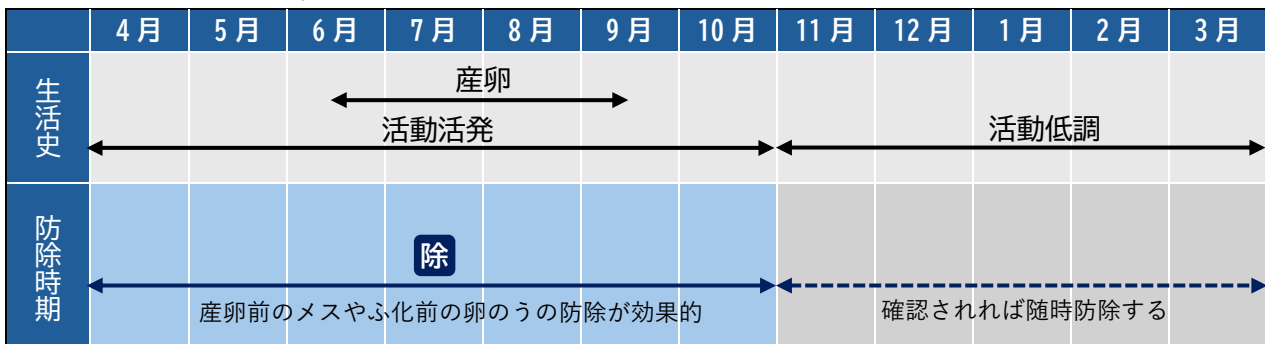
○市町村に通報する

セアカゴケグモを発見した場合は下記に連絡する。

〔連絡窓口〕 鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課／中部総合事務所環境建築局 環境・循環推進課
 ／西部総合事務所環境建築局 環境・循環推進課

※類似するハイイロゴケグモ（特定外来生物）は県内で未確認、発見した場合は同様に連絡する。

生活史と防除の時期



被害にあったときは

○セアカゴケグモに咬まれたときの症状

- ・咬傷箇所の疼痛、熱感、痒感、紅斑、硬結、リンパ節の腫脹
- ・多くは数時間から数日で症状が軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続する場合がある。重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じる。

○セアカゴケグモに咬まれたら

- ・咬まれた箇所を水で洗い患部を冷やす。
- ・速やかに医療機関を受診する。
- ・重症化の場合は抗毒素血清による治療が必要。
- ・クモの種類が分かるように、可能であれば殺したクモを持参する。



環境省提供

地際の際間に営巣する様子

※セアカゴケグモは攻撃性は強くなく、触るなど刺激を与えることで咬まれることがあります。国内では6月～10月に咬傷例が報告されています。

参考文献・出典

- 一般財団法人 自然環境研究センター．最新 日本の外来生物．平凡社，2019，592p.
- 環境省自然環境局 野生生物課．“セアカゴケグモ・ハイイログケグモにご注意ください！”．環境省．https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_gokegumo.pdf．（参照 2025-02-06）．
- 環境省中国四国地方環境事務所 野生生物課．“特定外来生物セアカゴケグモ”．環境省．https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_seakagokegumo_shikoku.pdf．（参照 2025-02-06）．
- 長野県環境部 自然保護課．長野県版外来種対策ハンドブック．長野県，2020，69p.

アメリカザリガニ *Procambarus clarkii*

別名: マッカチン、エビガニ

県: 重点対策種
 国: 緊急対策外来種
 日本ワースト 100
 法: 条件付特定外来生物



環境省提供

県内分布 (R7.3 現在)

定着済み: 県内全域

生息環境

河川緩流域、ため池、湿地、水田とその周辺 等

影響・被害

- ・ 在来水生生物の捕食と競合による駆逐、水生植物の切断等による環境の改変
- ・ 巣穴を掘ることによる河岸の浸食・土手等の決壊
- ・ 水カビ病（ザリガニカビ病）の媒介

防除方法

○ 漁具（もんどり・カニかご）による捕獲 **罾**

動物性のエサで誘引する。設置や回収は容易だが、在来種の混獲もあるため毎日見回る必要がある。

○ 塩ビ管の巣穴トラップによる捕獲 **罾**

巣穴に入る習性を利用したトラップ。長期間放置することが可能。

○ しば漬けによる誘引 **罾**

スギの枝葉などを束ね、水生生物を集めるトラップ。エビや水生昆虫が混獲されやすいので選別が必要になる。

○ たも網による捕獲 **漁**

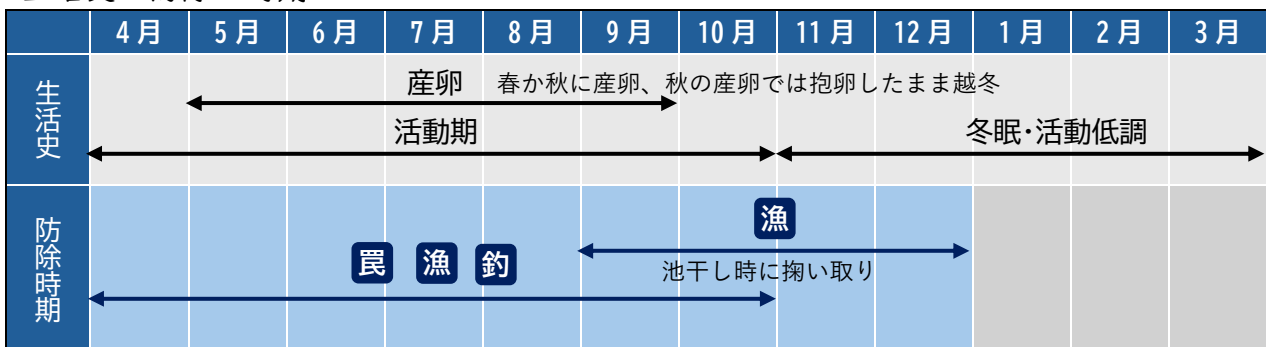
かごワナが設置できない浅い湿地や水田の周囲、池干しの際にも有効。

○ 釣りによる捕獲 **釣**

エサ（スルメや煮干しなど）のみで針の仕掛けが不要。ライフジャケットなどの装備と保護者同伴で幼児から釣りが可能。

※ウシガエルが生息するため池では、かごワナや池干しで共に捕獲されることが多い。

生活史と防除の時期



対策の事例

◎釣って食べて希少種保全！ザリガニ釣り

希少種の保全と外来生物に関する普及啓発活動を目的に、南部町などのため池でザリガニ釣りイベントを実施しています。主要な活動地のため池では2009年の防除開始より15年以上継続しており、時間あたりの捕獲数が低減、個体も小型化する傾向にあります。現在はヨシノボリ、スジエビ、サンインサンショウウオ幼生、タイコウチ、コガタノゲンゴロウ、モクズガニ、モリアオガエル、ニホンヒキガエル等が確認されています。

イベント時には茹でザリガニのほか、ザリガニのパスタ、ちらし寿司など試食体験も行っています。
(活動：もりまきフィールドネットワーク、関係者：とっとり・なんぶ手自然ネットワーク等)



もりまきフィールドネットワーク提供

幼児を対象とした釣り大会



もりまきフィールドネットワーク提供

1時間ほどで獲れたアメリカザリガニ(2016年)



もりまきフィールドネットワーク提供

ウシガエル幼生も捕獲



もりまきフィールドネットワーク提供

調理例(サラダ・パスタ・ちらし寿司・卵とじ)

※アメリカザリガニは加熱調理が必要です。条件付特定外来生物のため生きたままの移動、飼養が可能です。

外来生物法による対策(条件付特定外来生物)

◎アメリカザリガニの販売などを規制

アメリカザリガニは2023年6月より条件付特定外来生物に指定されました。家庭での飼育や、無償での譲渡は許可や届出なしで行えますが、野外への放出や販売、頒布、輸入等が原則禁止となりました。

アメリカザリガニは、魅力的な形態、捕まえやすさ、飼育しやすさからペットとして人気です。家庭等での飼育個体は野外に逃げ出さないよう最後まで責任をもって飼育することが必要です。

[相談窓口] ●鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課/中部総合事務所環境建築局 環境・循環推進課
/西部総合事務所環境建築局 環境・循環推進課

●環境省アメリカザリガニ・アカミミガメ相談ダイヤル

0570-013-110 もしくは 06-7739-7899 (受付時間 9:00~17:00)

参考文献・出典

○一般財団法人 自然環境研究センター. 最新 日本の外来生物. 平凡社, 2019, 592p.

○環境省自然環境局 野生生物課外来生物対策室. 条件付特定外来生物アメリカザリガニ防除マニュアル. 環境省, 2023, 14p.

○長野県環境部 自然保護課. 長野県版外来種対策ハンドブック. 長野県, 2020, 69p.